



吉 議 第 43 号
令和4年3月22日

福岡県社会保障推進協議会
会長 田村 昭彦 様

吉富町議会議長 是石 利彦



地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書を
国に提出していただきについて

このことについて、3月17日に開催された、令和4年第1回定例会4日目の本会議において審議し、別紙のとおり議決され、国に意見書を提出しましたので報告します。

〒871-8585

福岡県築上郡吉富町大字広津226番地1
吉富町役場内

吉富町議会事務局長 鍛冶 幸平

連絡先 0979-24-4075

FAX 0979-24-3219

E-mail gikai@town.yoshitomi.lg.jp

意見書第 1 号

地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を
求める意見書

標記の意見書案を会議規則第14条の規定により別紙のとおり提出する。

令和4年3月17日

提出者 吉富町議会議員 岸本 加代子

賛成者 " 太田 文則

吉富町議会議長 是 石 利 彦 殿

理 由

2年を超す新型コロナウイルス感染症への対応に直面し、医師・看護師をはじめとした人員不足、医療機器不足の中で、医療の現場は今までに経験のない困難な事態に直面しています。あらためて、医療・介護福祉の拡充が、安心して暮らしていく上で重要であることが判りました。

新型コロナウイルス感染症の対応のためにも、地域医療構想計画をいったん中止し、医師・看護師・介護職・保健師等の大幅な処遇改善をはかり、安定的確保に向け政策の抜本的な見直しを求めます。

令和4年3月17日原案可決
吉富町議会議長 是 石 利



地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書

2年を超す「新型コロナウイルス感染症」への対応に直面し、医師・看護師をはじめとした人員不足、医療機器不足の中で、いままでに経験のない困難な事態に直面し、あらためて、医療・介護福祉の拡充が、私たちが、安心して暮らしていく上で重要であることが判りました。これまでの効率優先の医療、提供体制の再編・縮小や、医師・看護師をはじめとする医療従事者の抑制政策、そして感染症対策の要となる保健所を減らしてきた日本の医療・社会保障政策があり、そのことが医療現場に多大な混乱と苦難をもたらし、国民のいのちを危うくしていると言っても過言ではありません。

21世紀に入り、わずか20年の間にSARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルスと、新たなウイルス感染とのたたかいは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染への対応が必要になることは明らかです。

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、くらしを守り、そして新たなウイルス感染や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。今の段階で国がやることは地域医療構想に見る病床の整理・縮小ではなく、だれもが安心して医療を受けることができる環境を整えることです。安全・安心の医療を実現するためにも、下記の事項について国に要望します。

記

- ①今般の新型コロナウイルス感染症への引き続きの対応のためにも、公立・公的病院の再編統合を見直し、地域医療構想計画もいったん中止すること。
- ②近年繰り返し発生する新型感染症の危機や対応する病床の設置等の体制の強化を行い、医師・看護師・介護職・保健師等の大幅な処遇改善をはかり、安定的確保に向け政策の抜本的な見直しをすること。

以上、地方自治法99条の規定により意見書を提出する。

令和4年3月17日

福岡県吉富町議会議長 是石利彦

糸 議 第 83 号
令和 4 年 3 月 22 日

福岡市博多区博多駅前 1-19-3
博多小松ビル 2F
福岡県社会保障推進協議会
会長 田村 昭彦 様

福岡県糸田町議会
議長 井手元正人



陳情の審査結果について

このことについて、3月18日の令和4年第1回定例会において採択
されましたので通知いたします。

なお地方自治法第99条の規定により別紙のとおり意見書を政府各関
係機関に提出したので、その写しを送付します。

地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書

2年を越す「新型コロナウイルス感染症」への対応に直面し、医師・看護師をはじめとした人員不足、医療機器不足の中で、いままでに経験のない困難な事態に直面し、あらためて、医療・介護福祉の拡充が、私たちが、安心して暮らしていく上で重要であることが判りました。これまでの効率優先の医療、提供体制の再編・縮小や、医師・看護師をはじめとする医療従事者の抑制政策。そして感染症対策の要となる保健所を減らしてきた日本の医療・社会保障政策があり、そのことが医療現場に多大な混乱と苦難をもたらし、国民のいのちを危うくしていると言っても過言ではありません。

21世紀に入り、わずか20年の間にSARS、新型インフルエンザ、MARS、そして今回の新型コロナウイルスと、新たなウイルス感染とのたたかいは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染への対応が必要になることは明らかです。

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、くらしを守り、そして新たなウイルス感染や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。今の段階で国がやることは地域医療構想に見る病床の整理・縮小ではなく、だれもが安心して医療をうけることができる環境を整えることです。安全・安心の医療を実現するためにも、下記の事項について国に要望します。

記

- ① 今般の新型コロナウイルス感染症への引き続きの対応のためにも、公立・公的病院の再編統合を見直し、地域医療構想計画もいったん中止すること。
- ② 近年繰り返し発生する新型感染症の危機や対応する病床の設置等の体制の強化を行い、医師・看護師・介護職・保健師等の大幅な処遇改善をはかり、安定的確保に向け政策の抜本的な見直しをすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

内閣総理大臣 様
厚生労働大臣 様
財務大臣 様
文部科学大臣 様
総務大臣 様

令和4年3月18日

糸田町議会 議長 井手元 正人





4 鞍議陳第 3 号-3

令和 4 年 3 月 16 日

福岡県社会保障推進協議会

会長 田 村 昭 彦 殿

鞍手町議会議長 星 正 彦



陳情の審査結果について（通知）

令和 4 年 2 月 9 日に提出された下記の陳情は、本町議会（3 月定例会）において採択と決定したので通知します。

なお、採択した意見書を関係省庁等に送付したので申し添えます。

記

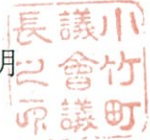
地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書」の提出を求める陳情



3小議第401号
令和4年3月18日

福岡県社会保障推進協議会
会長 田村 昭彦 様

小竹町議会議長 和田 明



陳情の審議結果について

先に本会議で提出されました陳情については、下記のとおり決定したので通知します。

記

- 1 件 名 地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書の採択を求める陳情について
- 2 審議結果 採択
別添意見書を令和4年3月18日付で、内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、文部科学大臣、総務大臣に提出済み

地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書

2年を越す「新型コロナウイルス感染症」への対応に直面し、医師・看護師をはじめとした人員不足、医療機器不足の中で、いままでに経験のない困難な事態に直面し、あらためて、医療・介護・福祉の拡充が、私たちが安心して暮らしていく上で重要であることが判りました。これまでの効率優先の医療提供体制の再編・縮小や、医師・看護師をはじめとする医療従事者の抑制政策。そして感染症対策の要となる保健所を減らしてきた日本の医療・社会保障政策があり、そのことが医療現場に多大な混乱と苦難をもたらし、国民のいのちを危うくしていると言っても過言ではありません。

21世紀に入り、わずか20年の間にSARS、新型インフルエンザ、MERS、そして今回の新型コロナウイルスと、新たなウイルス感染とのたたかいは短い間隔で求められ、今後も新たなウイルス感染への対応が必要になることは明らかです。

新型コロナウイルス感染対策の教訓を経て、国民のいのちと健康、くらしを守り、そして新たなウイルス感染や自然災害などの事態の際に経済活動への影響を最小限に抑え込むためにも、医療・介護・福祉、そして公衆衛生施策の拡充は喫緊の課題です。今の段階で国がやることは地域医療構想に見る病床の整理・縮小ではなく、だれもが安心して医療をうけることができる環境を整えることです。安全・安心の医療を実現するためにも、下記の事項について国に要望します。

記

- 1 今般の新型コロナウイルス感染症への引き続きの対応のためにも、公立・公的病院の再編統合を見直し、地域医療構想計画もいったん中止すること。

施政所信

- 2 近年繰り返し発生する新型感染症の危機や対応する病床の設置等の体制の強化を行い、医師・看護師・介護職・保健師等の大幅な処遇改善をはかり、安定的確保に向け政策の抜本的な見直しをすること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和4年3月18日

福岡県鞍手郡小竹町議会

- ・内閣総理大臣・厚生労働大臣
- ・財務大臣・文部科学大臣・総務大臣



3 大刀議第 451 号
令和 4 年 3 月 18 日

福岡県社会保障推進協議会
会長 田村 昭彦 様

三井郡大刀洗町議会議長 安丸 眞一郎



陳情の審査結果について（通知）

令和 4 年 2 月 9 日付けをもって提出された次の陳情は、本会議において配付のみの取り扱いとなりましたので通知します。

◎件 名 地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書を国に提出してください



3行議第886号
令和4年3月16日

福岡県社会保障推進協議会
会長 田村 昭彦 様

行橋市議会事務局長 松 尾 一 樹



陳情書の取り扱いについて

このことについて、貴台より提出された陳情書は、令和4年3月第10回行橋市議会定例会において、各議員へ写しを配付するとともに、市執行部あて送付しましたので、ご報告申し上げます。

3 添議第 225 号
令和 4 年 3 月 17 日

福岡県社会保障推進協議会
会長 田村 昭彦 様

添田町議会議長 畠 田 勝 廣



陳情の結果について（通知）

令和 4 年 2 月に提出されました下記の陳情は、令和 4 年 3 月第 1 回添田町議会定例会において、継続審査と決定しましたので通知します。

記

1 件 名

地域医療を守り、医療・介護・福祉、公衆衛生の拡充を求める意見書を国に提出することを求める陳情